

時間割コード	G2B55728	開講年度	2026					担当教員	池森 裕毅
授業題目	AIジェネラルスキル実践ゼミ								
英文授業名	Life Creator Theory 4								丸橋 昌太郎
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期			対象学生	原則としてライフクリエイター入門講義受講者
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目		備考	
信大コンピテンシー	該当								
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】		
	大学DP								
	的確に情報を収集し、理解し、発信する力					⇔	・学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力 ・対話を通じて多様な専門分野の者と協力し、目標実現のために方向性を示すことができる ・多様な情報を適切に取捨選択し、分析・活用できる		
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、多文化協働、キャリア								
(3)全学横断特別教育プログラム	ライフクリエイター養成コース								
(4)授業の概要	1年次からの「ライフクリエイター入門講義」「AIジェネラルスキル基礎・応用ゼミ」の学びを経て、本コースの集大成として本ゼミを行う。これまで培ったAIの知識を「社会に実装する力」へと昇華させるため、AIスタートアップの設立とプロダクト開発を擬似的に体験する。生成AIを活用した「パイプコーディング」によるサービス開発やLP制作を行い、自身のビジネス構想をプロトタイプとして具現化する。このプロセスを通じて、AI技術の実践的な応用力と、開発における諸問題の解決能力を体得する。最終的にはサービス発表会を実施し、実際のリリースや登記、外部ビジコンへの挑戦を目指す。AIを駆使して新たな価値を創造し、実社会にインパクトを与えるライフクリエイターとしての最終演習である。								
(5)授業のキーワード	生成AI ノーコード アプリ開発 MVP マーケティング ブランディング スタートアップ 実装 レポートのフィードバック								
(6)授業計画	1: 起業の手順＋アイデアを考えるポイント／池森 裕毅 2: アイデア出し／池森 裕毅 3,4: パイプコーディング学習+実践／盛川 英典 5: アイデア出し／池森 裕毅 6: LP作成／盛川 英典 7,8: 中間報告発表／池森+他 9: ピッチ資料の作り方／池森 裕毅 10: 市場規模算出方法／池森 裕毅 11: ピッチ資料デザイン講座／篠原 憲文 12,13: 公開メンタリング／池森 裕毅 14,15: 発表会、授業アンケート／池森+他 ※順番等は入れ替わる可能性がある。初回ガイダンスで示す。								
(7)成績評価の方法	上記達成目標に到達しているかどうかをはかるため、適宜授業に対する小テストおよびレポートを実施します。 また中間及び最終発表会への参加は必須とします。 これらに加え、成果物（ピッチ資料やプロダクト、LP）などにに基づき評価します。								
(8)成績評価の基準	試験やレポートの水準は、次の通りである。 必要最低限の知識と考え方を身につけており、授業中に示される事例の問題点を指摘できるようになれば、授業の達成目標に達したといえる（60～69点）。過不足のない知識を身につけ、授業中に示される事例を理論的に分析できるようになれば、水準よりも上回る（70～79点）。十分な知識を身につけ、授業中に示される事例を理論的に分析でき、解決まで考えられればさらにその水準を上回る（80～89点）。それ以上の理解・分析・解決ができ、実生活で実践できれば卓越している（90点以上）。								
(9)事前事後学習の内容	事後的な復習が強く求められる。参考文献等は適宜授業内で示していく。								
(10)履修上の注意	全学横断特別教育プログラム「ライフクリエイター人材養成コース」を選択する学生は、必修科目であるが、そうでない学生も受け入れる。同コース選択希望の学生を優先し、その空き定数において、その他の学生を受け入れる。希望者が多い場合には、その他の学生を対象に抽選を行う。								
(11)質問、相談への対応	授業内もしくは授業後に受け付ける。								
(12)授業への出席	毎回小テストや演習、グループワークを行うため、出席できないと単位取得は難しい。								

(13)授業に出席できない場合の学修の補充	オンデマンド配信による対応する。
【教科書】	指定しない
【参考書】	指定しない